

# 新形状で進化した A-Bar

弱点を克服！

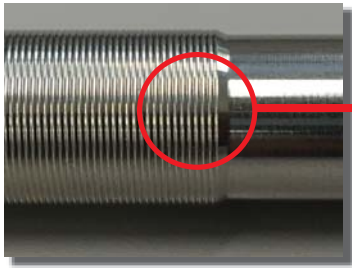
洗浄しやすい！

目詰まりしない！

ワイヤー切れがない！



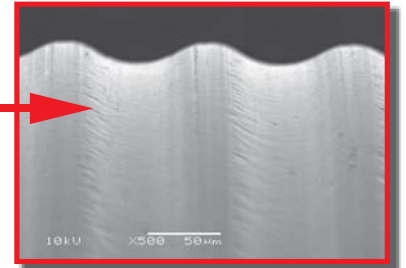
## A-Bar の溝表面の形状



A-Bar の表面はネジに似た形状をしています。



顕微鏡で拡大すると均一に溝が並んでいる事がわかります。

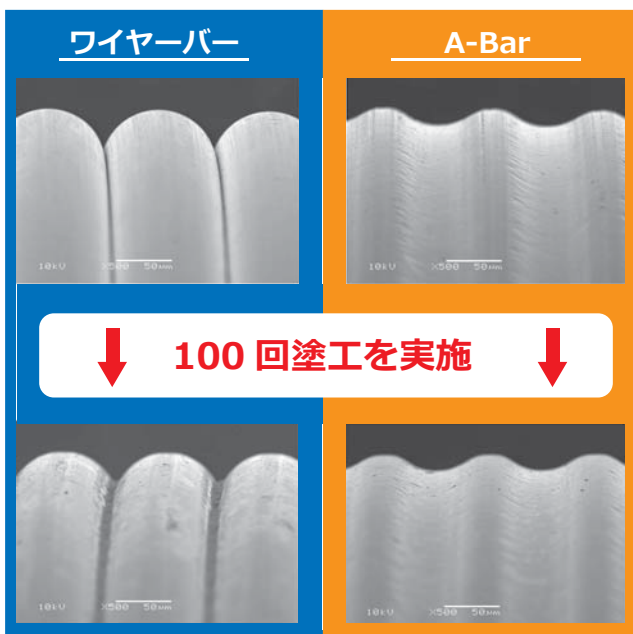


SEM で確認すると溝の先端と深部は R 構造をしています。

この形状こそが A-Bar の特徴であるワイヤーレスバーコーターです。一体成型されている事でブラシが深部まで届き、洗浄が容易になりまた汚れ残りが少なくなります。もちろんワイヤーを使用していないため、ワイヤー切れの心配はありません。

## 洗浄性の評価

A-Bar を使用してインキの塗工を 100 回繰り返した際、目詰まりの状況を撮影しました。



左の写真の通りワイヤーバーの溝には同じ洗浄をしてもインキが溝に残ってしまっています。この状態では目詰まりしたインキの影響でスポット量が変わってしまい、膜厚に影響が出てしまいます。

A-Bar は 100 回の塗工に対しても溝にインキが残る事がなくまだまだ使用できることがわかります。

このように同じ洗浄をおこなってもワイヤーバーには溝に異物が入り込み洗浄残りが発生し、また新たにワイヤーバーを購入する必要があります。

A-Bar は洗浄性が高く、長寿命であると事から、ランニングコストがかからない塗工治具だと言えます。